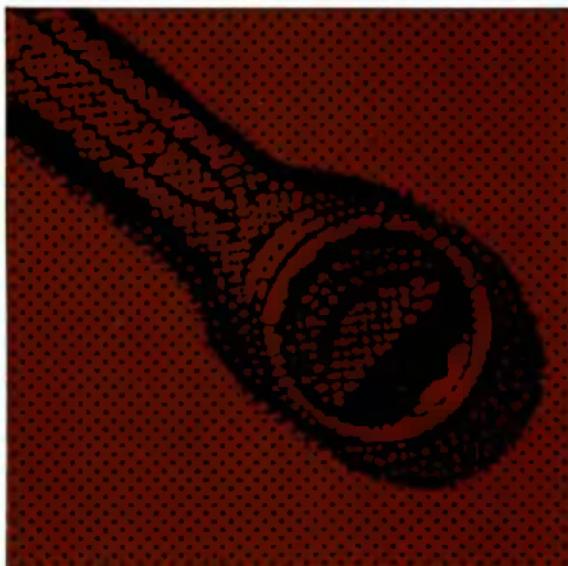
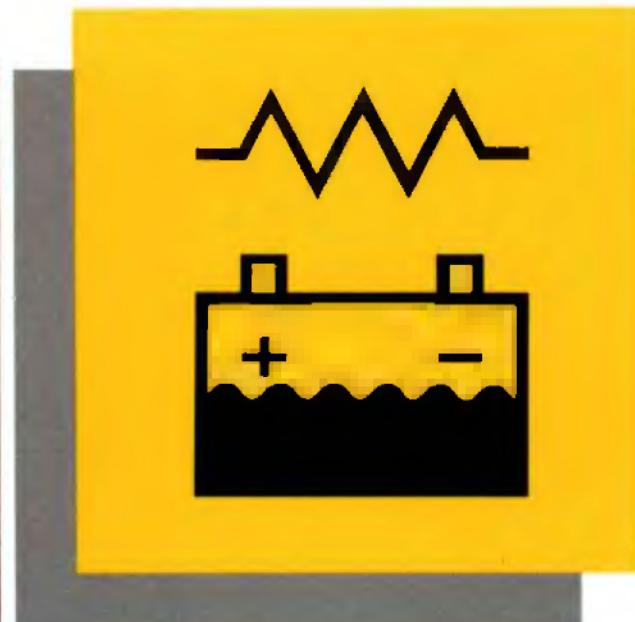
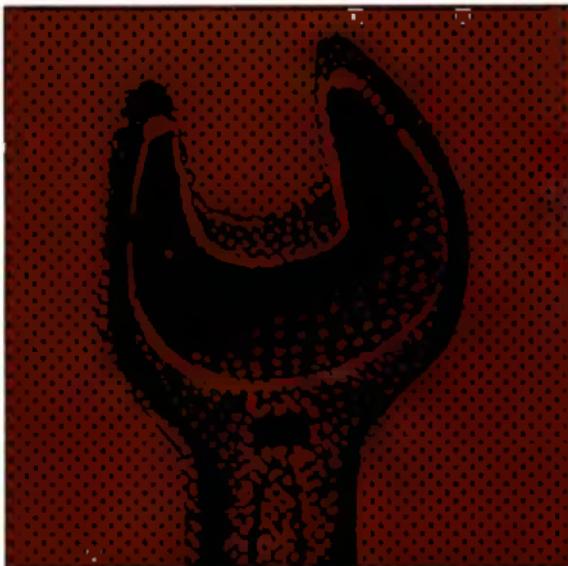


三菱ふそう

大型バス MS8 '93モデル

エレクトリカルシステム 整備解説書



三菱自動車

三菱ふそう

**大型バス
エレクトリカルシステム**

整備解説書

まえがき

この整備解説書は、大型バスエレクトリカルシステムの整備にあたられる皆さまのために、調整要領及び整備作業要領を記載しております。

正しい整備、無駄のない迅速な整備を行うため、本書を十分ご活用されますようお願いいたします。

本書の他に次の関連整備解説書がありますので併せてご活用ください。

・大型バスシャシ整備解説書（コードNo.2033263C）

・DC、8M2型エンジン整備解説書'93 大型バス MS8 用追補版（コードNo.2038910E）

ご不明な点につきましては、最寄りの三菱ふそう販売会社にお問い合わせください。

本書に記載しております諸元及び整備数値等は、その後の改良のため予告なく変更するがありますので、あらかじめご了承ください。

1992年10月

三菱自動車工業株式会社

目 次

本書の編集	1
1. 概 要	7
2. スタータシステム	8
2.1 概 要	8
2.2 諸 元	12
2.3 整備基準	12
2.4 特殊工具	13
2.5 整備要領	13
2.5.1 取外し, 取付け	13
2.5.2 スタータの分解	14
2.5.3 スタータの点検	18
2.5.4 スタータの組立て	24
2.5.5 スタータ組立て後の点検, 調整	28
2.5.6 スタータリレーの点検	29
2.5.7 セフティリレーの点検	30
2.5.8 スタータスイッチの点検	31
2.6 トラブルシューティング	32
3. サブスタータシステム	33
3.1 概 要	33
3.2 整備要領	33
3.2.1 取外し, 取付け	33
3.2.2 点 検	33
3.3 トラブルシューティング	33
4. コールドスタートシステム	35
4.1 概 要	35
4.2 整備要領	35
4.3 トラブルシューティング	35
5. オルタネータ	36
5.1 概 要	36
5.2 諸 元	38
5.3 整備基準	39
5.3.1 整備基準表	39
5.3.2 締付けトルク表	39
5.4 整備要領	39
5.4.1 取外し, 取付け	39
5.4.2 オルタネータの分解	40
5.4.3 オルタネータの点検	43
5.4.4 オルタネータの組立て	47
5.4.5 組立て後の点検, 調整	48
5.5 トラブルシューティング	51
6. インテーカエヒータシステム	52
6.1 概 要	52
6.2 諸 元	54
6.3 整備基準	54
6.4 整備要領	55
6.4.1 取外し, 取付け	55
6.4.2 点 検	55
6.5 トラブルシューティング	58
7. バッテリ	59
7.1 概 要	59
7.2 諸 元	59
7.3 整備基準	59
7.4 整備要領	60
7.4.1 取外し, 取付け	60
7.4.2 点 検	60
7.5 トラブルシューティング	61
8. ヒューズ	62
8.1 概 要	62
8.2 整備要領	65
9. バッテリリースイッチ・アンド・ バッテリリレー	66
9.1 概 要	66
9.2 整備要領	66
9.2.1 取外し, 取付け	66
9.2.2 点 検	67
10. コンビネーションスイッチ	68
10.1 概 要	68
10.2 整備要領	69

11. ライティングシステム	71	13.3 整備要領	100
11.1 概要	71	13.3.1 取外し, 取付け	100
11.2 諸元	75	13.3.2 点検	102
11.3 整備要領	76	13.4 トラブルシューティング	105
11.3.1 取外し, 取付け	76		
11.3.2 点検	77		
11.3.3 取付け後の点検, 調整	79		
11.4 トラブルシューティング	81		
12. メータシステム	83	14. ワイパ・アンド・ウォッシャシステム	107
12.1 概要	83	14.1 概要	107
12.2 整備基準	85	14.2 整備要領	108
12.3 整備要領	87	14.2.1 取外し, 取付け	108
12.3.1 取外し, 取付け	87	14.2.2 点検	109
12.3.2 点検	88	14.4 トラブルシューティング	110
12.4 トラブルシューティング	93		
13. インジケータ・アンド・ ウォーニングランプシステム	95	15. ホーン	111
13.1 概要	95	15.1 概要	111
13.2 整備基準	100	15.2 整備基準	111
		15.3 整備要領	112
		15.3.1 取外し, 取付け	112
		15.3.2 点検	112
		15.4 トラブルシューティング	113

本書の編集

1. 用語、単位

本書の用語、単位は次のように定めている。

(1) 前 後

車両の進行方向側を前、進行方向と反対側を後とする。

(2) 左 右

車両の進行方向に向かい、それぞれ左及び右とする。

(3) 整備基準用語

・基準値

設計上の呼び寸法、部品単一の設計上の寸法または部品を組立てたときの部品相互の標準すきま、あるいはアセンブリの標準性能を示す。

[] 内は基本径を示す。

・性 能

性能上、強度上からこれ以上使用できず、部品交換または修理を必要とする数値である。

(4) 締付けトルク

ボルト、ナット等の締付け過不足は性能上とくに重要である。したがって、締付け部位によっては締付けトルクを規定している。

規定していない部位の締付けは、一般ボルト、ナットの締付けトルク表に基づき行う。

(5) 単 位

長さ、重さ、面積及び体積等はメートル法表示で指示している。温度については、せっ氏°C表示で指示している。

〈一般ボルトナットの締付けトルク〉

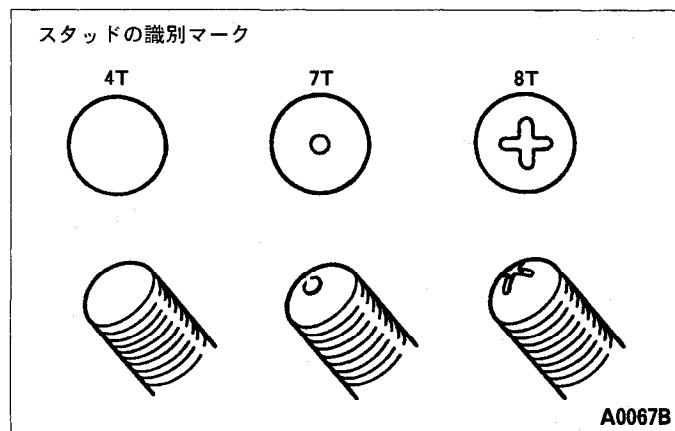
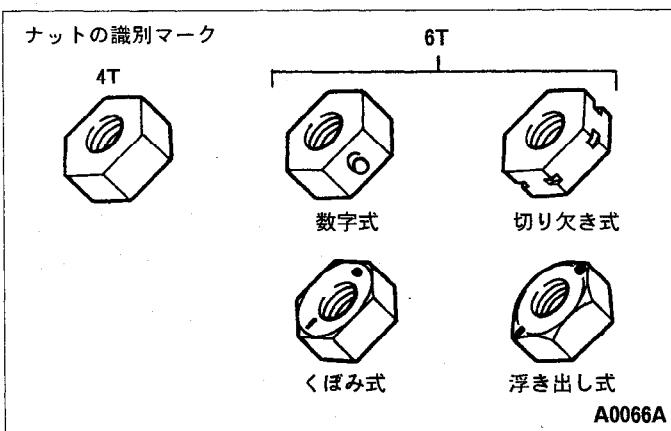
単位 : kgm

ねじ径 mm	ピッチ mm	4 T (頭部マーク) 4または○	7 T (頭部マーク) 7または⊖	8 T (頭部マーク) 8または⊕
5	0.8	0.2~0.3	0.4~0.6	0.5~0.7
6	1.0	0.4~0.6 [0.4~0.6]	0.7~1.1 [0.8~1.2]	0.8~1.2 [0.9~1.4]
8	1.25	0.9~1.4 [1.0~1.5]	1.7~2.6 [1.9~2.8]	2.0~3.0 [2.2~3.3]
10	1.25	1.9~2.8 [2.1~3.1]	3.5~5.5 [3.9~6.0]	4.5~6.0 [5.0~6.5]
	1.5	1.8~2.7 [1.9~2.9]	3.3~5.0 [3.6~5.4]	4.3~6.0 [4.5~6.5]
12	1.25	3.4~5.0 [3.8~5.5]	7.0~9.5 [8.0~11]	8.5~11 [9.0~12]
	1.75	3.1~4.7 [3.4~5.2]	6.5~8.5 [7.0~9.5]	7.5~10 [8.5~11.0]
14	1.5	6.0~8.5	12~16	13~18
	2.0	5.5~7.5	11~14	12~17
16	1.5	9.5~13	18~24	20~27
	2.0	9.0~12	16~22	19~26

ボルト、ナットは、規定で定められたものを使用し、とくに指定のない部位は左記一般ボルト、ナットの締付けトルクで締付ける。

注意!

- ねじ部及び座面は、乾燥状態である。
- [] 内は、フランジボルト、ナットを示す。
- ナットとボルト(スタッド)の識別マークが相違しているときは、ボルト(スタッド)の識別マークの締付けトルクで行う。



2. 記載内容の説明

(例 1. 回路図)

